

高知県感染症発生動向調査（週報）

2016年 第42週（10月17日～10月23日）

蚊やマダニに刺咬されないように注意しましょう！

屋外では長袖・長ズボンを着用するなど
肌の露出をできるだけ少なくしましょう。



★お知らせ

○百日咳に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第41週の0.00から第42週では0.03となっています。幡多で増加し、注意報値を超えています。

また、定点医療機関からのホット情報では須崎から百日咳1例（41週検出）が報告されています。

病原体検出情報では須崎と幡多から百日咳菌（*Bordetella pertussis*）が各1例報告されています。

百日咳は、百日咳菌による感染症です。患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれる細菌によって感染します。通常7～10日間程度の潜伏期を経て、普通のかぜ症状で始まり、次第に咳が多くなり程度も激しくなる事と、痰が出る事が特徴です。その後、激しい咳は2～3週間かけて徐々に治まりますが、時折、発作性の咳がみられます。

百日咳は、感染力が強く、咳の開始から約3週間は菌の排出があるため、注意が必要です。

特に生後6ヶ月未満の乳児では無呼吸発作等、重篤になる場合もあるので、予防接種をしていない新生児、乳児がいる場合は特に感染に対する注意が必要です。

予防対策は予防接種、うがい、手洗い、咳エチケットです。

感染予防のためにワクチン接種をお勧めします。ワクチンは生後3ヶ月から接種可能なので、かかりつけ医と相談し、出来るだけ早く受けておくことをお勧めします。

○咽頭結膜熱に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第41週の0.93から第42週は0.93と横ばいですが、高知市で増加し、高知市では7週連続で注意報値を超えています。

特に、第39週～第41週は本県の定点医療機関当たりの報告数が全国で最も多く、定点医療機関からのホット情報でもアデノウイルス感染症として32例の報告があるなど、アデノウイルスを原因とする感染症の報告が多い状態が続いているために注意が必要です。

咽頭結膜熱の主な症状は、発熱・咽頭炎・結膜炎で、その他に、リンパ節の腫れ、腹痛、下痢等が生じることもあります。

感染力は強く、通常は患者の咳やくしゃみ等のしぶきに含まれるウイルスによる飛沫感染、あるいは、ウイルスが付着した手やタオル等の患者が触れたものを介した接触感染により結膜あるいは上気道から感染します。

以下のことに気を付け、感染予防に努めましょう。

- 1) 流行時には流水と石けんによる手洗い、うがいを励行しましょう。
- 2) 感染者との密接な接触は避けましょう。
- 3) タオル等は別のもので使い、共用しないようにしましょう。

○手足口病に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第41週の0.40から第42週は0.37とほぼ横ばいですが、須崎で増加し、中央西では2週連続で注意報値を超えています。

手足口病は、手のひら・足の裏等に米粒大の水ぶくれを含む発しん、口の中に口内炎が出現する他、38℃以下の発熱や食欲不振、のどの痛み等が見られますが、一般に軽症で、3～7日でおさまります。重症化はまれですが、合併症として急性脳炎や心筋炎があります。

主に飛沫感染、接触・経口感染により感染が拡大します。幼稚園、保育園、学校等の集団生活ではうがい、手洗い等の予防対策に加えて、タオル・コップ等の共用を避ける等して、感染予防に努めてください。

○マイコプラズマ肺炎に気を付けて！

基幹定点から16例、定点医療機関からのホット情報では48例の報告がありました。幡多、中央東、高知市で増加し、高知県全域で急増しています。第40週の全国状況では、定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多いなど、全国的にも報告数の多い状態が続いていることから、注意が必要です。

マイコプラズマ肺炎は、肺炎マイコプラズマによって起こる呼吸器感染症で、幼児期から学童期によく見られます。頑固な咳嗽と発熱を主症状に発病し、中耳炎、胸膜炎、心筋炎、髄膜炎などの合併症を生じることがあります。

感染経路は患者の咳のしぶきを吸いこんだり、患者と身近で接触したりすることにより感染すると言われています。保育園や幼稚園、学校、あるいは家庭内等での伝播がみられます。感染経路はかぜやインフルエンザと同じですので、普段から、手洗いをすることが大切です。また、患者の咳から感染しますので、マスクを着用するなど咳エチケットを守ってください。

○流行性耳下腺炎（おたふく風邪）に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第41週の0.43から第42週では1.10と急増しています。中央東、高知市で増加しています。また、定点医療機関からのホット情報でも8例の報告があります。全国の様子は、第39週iDWR(感染症週報)で流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いているとの報告もあったことから、注意が必要です。

病原体検出情報では幡多から **Mumps virus** が1例報告されています。

流行性耳下腺炎は、3～6歳の小児に多い感染症で、耳の下やあごの下の腫れと痛みが特徴です。

通常、1～2週間で軽快しますが、まれに無菌性髄膜炎、難聴、精巣炎等の合併症を起こすことがあります。また、感染しても症状が現れない不顕性感染が30%程度あるとされています。

感染力はとて強く、咳等のしぶきによる飛沫感染と唾液が付着した物への接触等による接触感染があります。

予防対策としては、手洗い、うがいの励行に加えて、任意による予防接種がありますので、かかりつけ医療機関にお尋ねください。

☆マダニの感染症（日本紅斑熱・SFTS）に注意！

日本紅斑熱やSFTS（重症熱性血小板減少症候群）はマダニが媒介する感染症です。

すべてのマダニが病原体を持っているわけではありませんが、ダニに咬まれないようにすることが感染の予防になります。予防するためのワクチン等はありません。まだ、マダニが活発に活動する時期です。引き続き、注意が必要です。

野山や畑、草むらなどに出かけるときは十分注意しましょう。

長袖・長ズボンを着用し、シャツの裾はズボンの中に入れ、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる等、肌の露出を少なくし、マダニ用の忌避剤を使用する等して、マダニに咬まれないようにしましょう。吸血中のマダニを見つけたら、無理に引き抜こうとせず、医療機関を受診し処置してもらいましょう。

発熱等の症状が出たとき

野山に入ってからしばらくして（数日～2週間程度）発熱等の症状が出た場合、医療機関を受診して下さい。また受診の際、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニに咬まれたこと）を申し出て下さい。

●高知県衛生研究所 ダニが媒介する感染症

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2015111600016.html>

●高知県衛生研究所 マダニによる感染症の注意喚起パンフレットを作成しました。

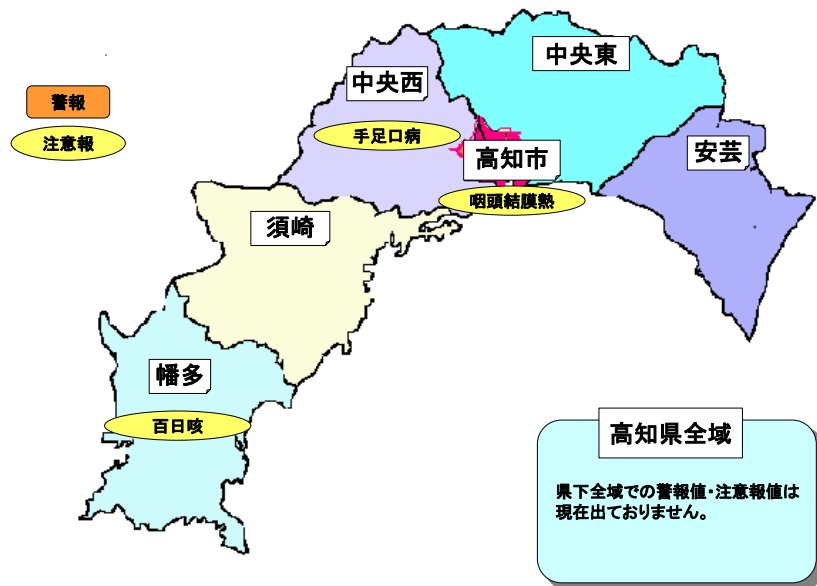
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2016061300063.html>

★県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減
 42週（10月17日～10月23日）

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
感染性胃腸炎	→	3.53	高知市で増加しています。
RSウイルス感染症	→	1.63	中央西、高知市で増加しています。
流行性耳下腺炎	↑	1.10	中央東、高知市で増加しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↗	1.03	高知市、中央東、中央西、幡多で増加しています。
咽頭結膜熱	→	0.93	高知市で増加し注意報値を超えています。

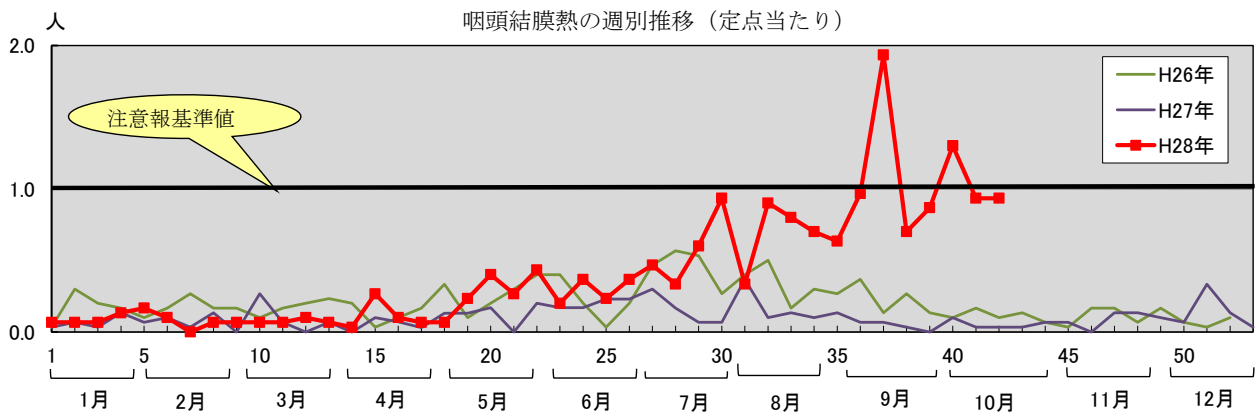
★地域別感染症発生状況



★気を付けて！

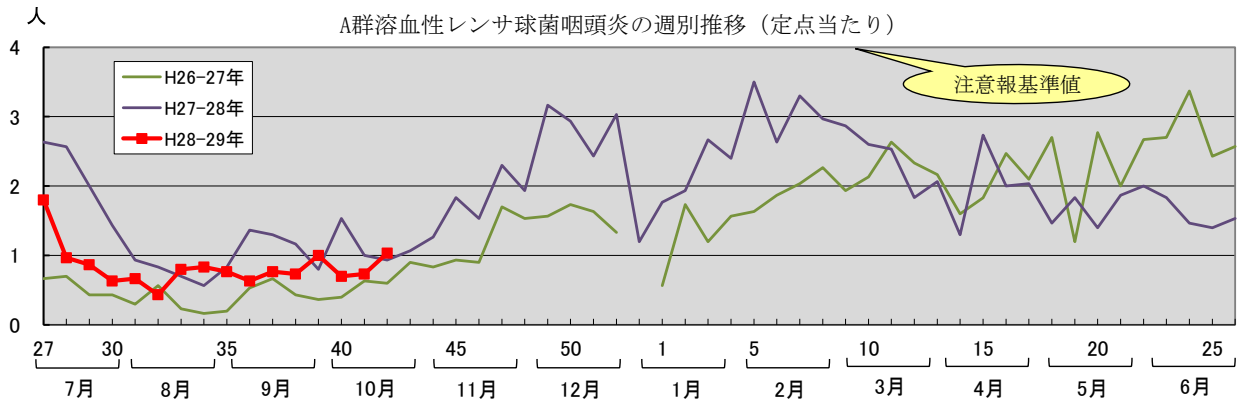
○咽頭結膜熱 第42週： 0.93（注意報値：1.00 警報値：3.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり0.93（前週：0.93）と横ばいですが、高知市2.00（前週：1.82）で増加し注意報値を超えています。



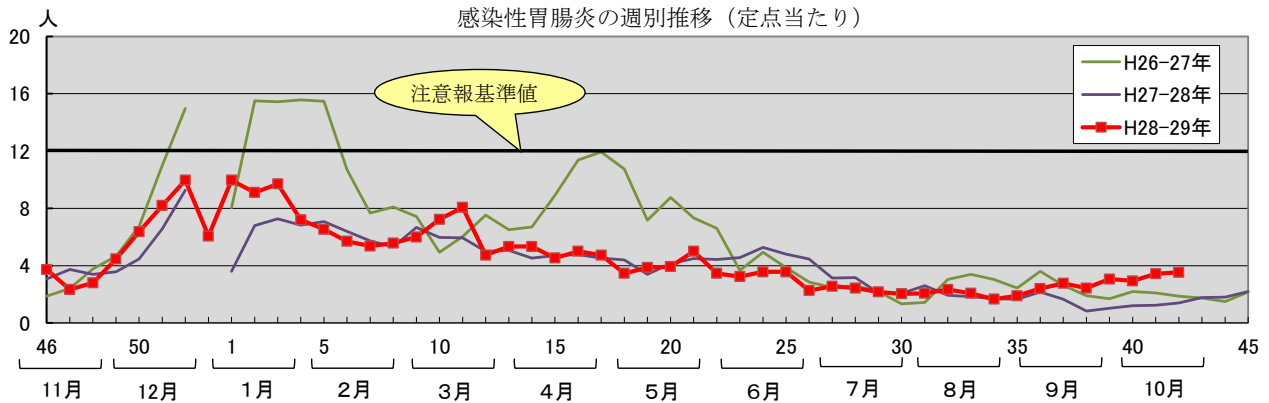
○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 第42週：1.03 (注意報値：4.00 警報値：8.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり1.03(前週：0.73)と増加しています。高知市1.45(前週：1.27)、中央東1.00(前週：0.14)、中央西1.00(前週：0.00)、幡多0.80(前週0.00)で増加しています。



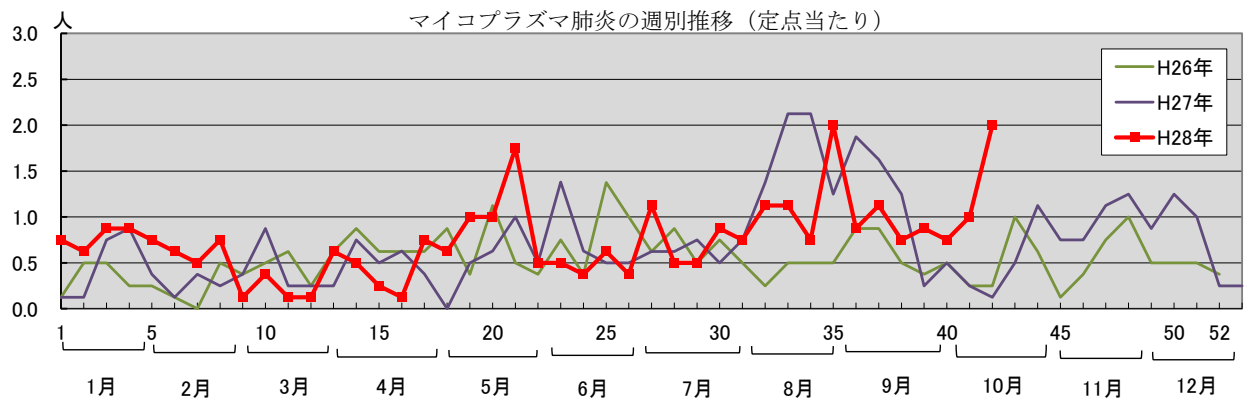
○感染性胃腸炎 第42週：3.53 (注意報値：12.00 警報値：20.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり3.53(前週：3.43)とほぼ横ばいですが、高知市5.36(前週：3.82)で増加しています。



○マイコプラズマ肺炎 第42週：2.00 (注意報値：－ 警報値：－)

定点医療機関からの報告数は定点当たり2.00(前週：1.00)と急増しています。幡多7.00(前週：2.00)、中央東2.00(前週：0.00)、高知市1.40(前週：1.20)で増加しています。



※グラフの途切れについて

H27-H28年は第53週までであるため、グラフ横軸に第53週を挿入しています。

そのため、H25-H26年とH26-H27年のグラフ第52週～第1週間に途切れが生じています。

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
42	百日咳	11	女	須崎	<i>Bordetella pertussis</i>
42	百日咳	3	男	幡多	<i>Bordetella pertussis</i>

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
40	不明発疹症	11ヶ月	女	須崎	Human herpes virus 6
40	流行性耳下腺炎	1	女	幡多	Mumps virus
41	手足口病	5	男	須崎	Adenovirus 3
41	ヘルパンギーナ	1	女	幡多	Coxsackievirus A2
	感染性胃腸炎				
41	手足口病	11ヶ月	男	高知市	Coxsackievirus A6

★全数把握感染症

第 42 週

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2類	結核	1	104	70歳代女	中央西
		1	105	80歳代男	中央西
		1	106	80歳代女	幡多
5類	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	15	80歳代女	高知市
		1	16	80歳代男	高知市
		1	17	70歳代男	高知市
	後天性免疫不全症候群	1	9	20歳代男	中央東

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
中央東	あけぼのクリニック	マイコプラズマ肺炎2例（6歳、13歳）
	おひさまこどもクリニック	アデノウイルス咽頭炎7例（9ヶ月、1歳、5歳2人、7歳、10歳、27歳）
		ムンプス7例（全員香美市で香北町6例）
	いちほら内科小児科	カンピロバクター(+)1例（16歳女）
	早明浦病院小児科	マイコプラズマ肺炎1例（3歳女）
	高知大学医学部附属病院小児科	ノロウイルス1例（7歳女）
	野市中央病院小児科	マイコプラズマ肺炎3例（1歳女、3歳女、4歳男）
高知市	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ肺炎14例（4歳女、5歳女、6歳男4人、6歳女、7歳女2人、8歳女、10歳男、10歳女2人、17歳女）
		アデノウイルス感染症14例（1歳男3人、1歳女2人、2歳男2人、2歳女3人、3歳男、4歳男2人、10歳男）
		カンピロバクター腸炎2例（17歳男、46歳女）
	福井小児科・内科・循環器科	伝染性紅斑3例（4歳男、6歳女、7歳男）
		アデノウイルス感染症1例（5歳女）
		RSウイルス感染症1例（2歳女）
		溶連菌感染症3例
		マイコプラズマ肺炎2例（8歳女、12歳女）
	細木病院小児科	流行性耳下腺炎1例（5歳女）
		サルモネラ1例（5歳女）
	三愛病院小児科	ノロウイルス2例（3歳男、8歳女）
		マイコプラズマ肺炎5例（6歳男、7歳男、8歳男2人、9歳女）
	高知医療センター小児科	アデノウイルス感染症2例（3歳男、4歳男）
		RSウイルス感染症6例（1ヶ月男、2ヶ月女、11ヶ月女、1歳男2人、1歳女）
		アデノウイルス1例（8歳女）
中央西	日高クリニック	ロタウイルス1例（6歳男）
		マイコプラズマ肺炎5例（5歳女、6歳男、16歳女、18歳男、29歳女）
	アデノウイルス扁桃炎1例（2歳男）	
くぼたこどもクリニック	マイコプラズマ感染症2例（5歳男、12歳女）	
石黒小児科	マイコプラズマ肺炎2例（8歳女、14歳女）	
須崎	もりはた小児科	滲出性扁桃炎（アデノ）6例（10ヶ月、1歳3人、2歳、6歳）
		帯状疱疹1例（15歳女）
		マイコプラズマ肺炎5例（5歳2人、9歳、10歳、14歳）
		百日咳1例（6歳女※41週検出）
		カンピロバクター腸炎1例（5歳男※41週検出）
幡多	さたけ小児科	マイコプラズマ5例（2歳男2人、3歳男、4歳女、5歳男）
	こいけクリニック	マイコプラズマ肺炎2例（4歳男、6歳男）

★全国情報

■ジカウイルス感染症の定義と発生届について

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行令が一部改正され、平成 28 年 2 月 15 日からジカウイルス感染症が全数報告の対象となる四類感染症となりました。
診断した医師は直ちに最寄りの保健所又は福祉保健所に届け出ることをお願いします。

●国立感染症研究所 ジカウイルス感染症関連情報

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/>

●厚生労働省検疫所 海外感染症情報

<http://www.forth.go.jp/index.html>

●外務省 海外安全ホームページ

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

●国立国際医療研究センター ジカ熱/ジカウイルス感染症 2016 年 9 月 6 日更新

<http://www.dcc-ncgm.info/topic/topic-ジカウイルス感染症/>

●ジカウイルス感染症 定義 (厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-04-44.html>

●ジカウイルス感染症 発生届様式 (PDF)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/pdf/01-04-44b.pdf>

●ジカウイルス感染症について (厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109881.html>

●政府広報オンライン 何が危ない？ どう防ぐ？ジカウイルス感染症 (ジカ熱) 予防のポイント

<http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201605/2.html>

●外務省海外安全ホームページ マレーシアにおけるジカウイルス感染症の発生 2016 年 9 月 4 日更新

http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo_2016C240.html

第40号 (10月3日～10月9日)

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核355例

3類感染症：細菌性赤痢4例、腸管出血性大腸菌感染症65例、腸チフス5例

4類感染症：E型肝炎4例、A型肝炎4例、チクングニア熱1例、つつが虫病1例、デング熱9例、
日本紅斑熱8例、マラリア3例、ライム病1例、レジオネラ症65例、レプトスピラ症2例

5類感染症：アメーバ赤痢9例、ウイルス性肝炎4例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症16例、
急性脳炎5例、クロイツフェルト・ヤコブ病1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症6例、
後天性免疫不全症候群21例、ジアルジア症2例、侵襲性インフルエンザ菌感染症2例、
侵襲性髄膜炎菌感染症1例、侵襲性肺炎球菌感染症12例、水痘 (入院例に限る) 1例、
梅毒69例、播種性クリプトコックス症2例、破傷風1例、風しん4例、麻しん5例

報告遅れ：エキノコックス症1例、日本紅斑熱7例、レジオネラ症7例、レプトスピラ症3例、
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症19例、急性脳炎3例、
劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例、水痘 (入院例に限る) 4例、梅毒35例、
播種性クリプトコックス症3例、薬剤耐性アシネトバクター感染症1例

高知県感染症情報(59定点医療機関)

第42週 平成28年10月17日(月)～平成28年10月23日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	第42週							計	前週	全国(41週)	高知県(42週末累計)		全国(41週末累計)	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	H28/1/4～H28/10/23				H28/1/4～H28/10/16			
インフルエンザ	インフルエンザ								()	()	1,158 (0.24)	14,927 (310.98)	1,572,884 (320.87)			
小児科	咽頭結膜熱		5	22		1			28 (0.93)	28 (0.93)	668 (0.21)	522 (17.40)	54,782 (17.49)			
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		7	16	3	1	4		31 (1.03)	22 (0.73)	4,030 (1.28)	2,079 (69.30)	293,478 (93.70)			
	感染性胃腸炎	5	32	59	1		9		106 (3.53)	103 (3.43)	10,825 (3.43)	5,457 (181.90)	681,410 (217.56)			
	水痘		4	5					9 (0.30)	8 (0.27)	821 (0.26)	339 (11.30)	47,468 (15.16)			
	手足口病			1	9	1			11 (0.37)	12 (0.40)	3,447 (1.09)	307 (10.23)	45,628 (14.57)			
	伝染性紅斑		2	6			3		11 (0.37)	2 (0.07)	292 (0.09)	295 (9.83)	47,215 (15.08)			
	突発性発疹	3	2	5			2		12 (0.40)	12 (0.40)	1,302 (0.41)	435 (14.50)	61,841 (19.74)			
	百日咳						1		1 (0.03)	()	57 (0.02)	96 (3.20)	2,395 (0.76)			
	ヘルパンギーナ			1			3		4 (0.13)	2 (0.07)	1,734 (0.55)	738 (24.60)	122,976 (39.26)			
	流行性耳下腺炎		14	15		1	3		33 (1.10)	13 (0.43)	2,978 (0.94)	787 (26.23)	123,954 (39.58)			
	RSウイルス感染症	1	10	28	8		2		49 (1.63)	45 (1.50)	6,378 (2.02)	851 (28.37)	65,303 (20.85)			
眼科	急性出血性結膜炎								()	()	9 (0.01)	()	345 (0.50)			
	流行性角結膜炎								()	()	530 (0.77)	17 (5.67)	20,596 (29.89)			
基幹	細菌性髄膜炎								()	()	11 (0.02)	10 (1.25)	399 (0.85)			
	無菌性髄膜炎			1					1 (0.13)	()	23 (0.05)	34 (4.25)	1,087 (2.32)			
	マイコプラズマ肺炎		2	7			7		16 (2.00)	8 (1.00)	579 (1.23)	253 (31.63)	13,318 (28.46)			
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								()	()	6 (0.01)	28 (3.50)	257 (0.55)			
	感染性胃腸炎			1					1 (0.13)	()	5 (0.01)	237 (29.63)	4,826 (10.31)			
計(小児科定点当たり人数)	9 (4.50)	78 (10.86)	167 (14.35)	21 (7.00)	4 (2.00)	34 (5.40)	313 (9.82)			34,853	27,412 (707.84)	3,160,162				
前週(小児科定点当たり人数)	20 (10.00)	67 (9.56)	121 (10.46)	15 (4.99)	9 (4.50)	23 (4.20)		255 (8.23)								

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(59定点医療機関)定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第42週							計	前週	全国(41週)	高知県(42週末累計)		全国(41週末累計)	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	H28/1/4～H28/10/23				H28/1/4～H28/10/16			
インフルエンザ	インフルエンザ										0.24	310.98	320.87			
小児科	咽頭結膜熱		0.71	2.00		0.50			0.93	0.93	0.21	17.40	17.49			
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.00	1.45	1.00	0.50	0.80		1.03	0.73	1.28	69.30	93.70			
	感染性胃腸炎	2.50	4.57	5.36	0.33		1.80		3.53	3.43	3.43	181.90	217.56			
	水痘		0.57	0.45					0.30	0.27	0.26	11.30	15.16			
	手足口病			0.09	3.00	0.50			0.37	0.40	1.09	10.23	14.57			
	伝染性紅斑		0.29	0.55			0.60		0.37	0.07	0.09	9.83	15.08			
	突発性発疹	1.50	0.29	0.45			0.40		0.40	0.40	0.41	14.50	19.74			
	百日咳						0.20		0.03	()	0.02	3.20	0.76			
	ヘルパンギーナ			0.09			0.60		0.13	0.07	0.55	24.60	39.26			
	流行性耳下腺炎		2.00	1.36		0.50	0.60		1.10	0.43	0.94	26.23	39.58			
	RSウイルス感染症	0.50	1.43	2.55	2.67		0.40		1.63	1.50	2.02	28.37	20.85			
眼科	急性出血性結膜炎										0.01		0.50			
	流行性角結膜炎										0.77	5.67	29.89			
基幹	細菌性髄膜炎										0.02	1.25	0.85			
	無菌性髄膜炎			0.20					0.13		0.05	4.25	2.32			
	マイコプラズマ肺炎		2.00	1.40			7.00		2.00	1.00	1.23	31.63	28.46			
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										0.01	3.50	0.55			
	感染性胃腸炎			0.20					0.13		0.01	29.63	10.31			
計(小児科定点当たり人数)	4.50	10.86	14.35	7.00	2.00	5.40	9.82				707.84					
前週(小児科定点当たり人数)	10.00	9.56	10.46	4.99	4.50	4.20		8.23								

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869